

# 映画の前の前説

岩崎 祖



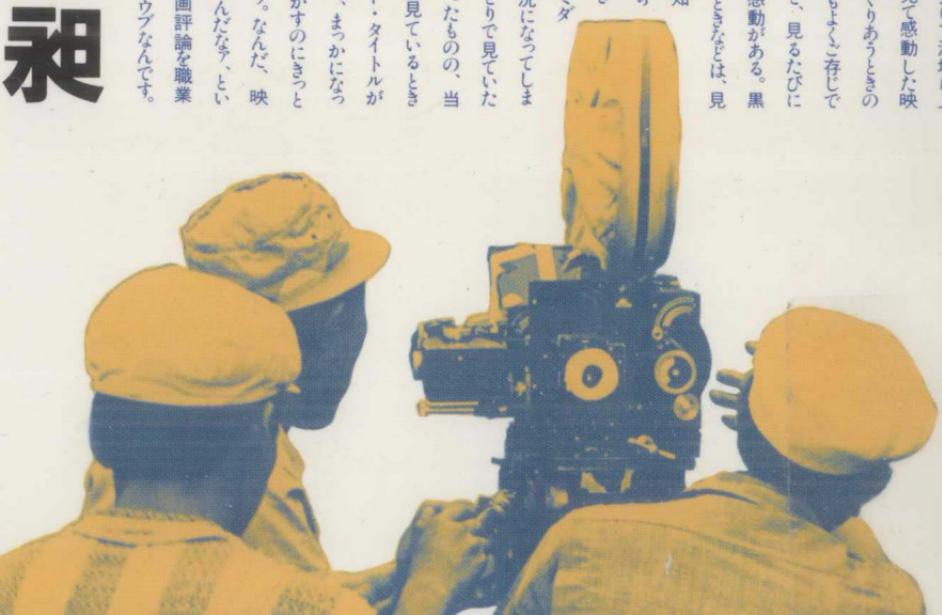
歴史的な名作のかずかずをここでも  
一度鑑賞できることは、  
願つてもない。

幸いであり、むしろ無上の  
贅沢だといえるだろう。

た眼を灯の下でこまかすのにきっと  
骨が折れたことだうだう。なんだ、映  
画評論家なんて案外ウブなんだなあ、とい  
われそうである。さうして、映画評論を職業  
にしていてもやつぱりウブはウブなんです。

らず眼がしら  
が熱くなつてき  
て、ついにはナミダ

私は原則として解説をやる前日にその映画  
を見て、記憶を新たにしておいて演壇に上  
ることにしている。かつて見て感動した映  
画にしばらくぶりでまためぐりあうときは、  
うれしさは読者のみなさんもよく存じて  
ある。第一級の作品になると、見るたびに  
新しい発見があり、新しい感動がある。黒  
澤明の「生きる」を上映したときなどは、見  
ながらわれ知



合同出版

# 画の前説

岩崎 祖



## 映画の前説

---

1981年10月30日第1刷発行

定 價 2500円

著 者 岩崎 祐

装 丁 水谷武司

発行者 宮原敏夫  
発行所 合同出版株式会社  
東京都千代田区神田神保町 1-52  
郵便番号 101  
電話 03-294-3506  
振替口座 東京8-65422

印刷所 新灯印刷株式会社  
製本所 東京美術紙工事業協同組合

---

■御請求あり次第総目録送呈いたします  
■落丁乱丁のさいはお取換えいたします

---

©Akira Iwasaki 1981

0074-00169-2363

# 映画の前説

## 目次

まえがき

## 拝啓天皇陛下様

・野村芳太郎監督研究

この映画は国民必見の映画である

作品が作家の思想を乗り越えてしまうことがある

天皇本人にさえ疑問であつたことが常識であつた時代  
天皇 あなたご自身は戦争責任をどうお考えですか？

## 明治天皇と日露大戦争

・渡辺邦男監督研究

観音様のお告げで作った映画

ついに大宅壮一をも大感激させる

この映画にも嵐寛寿郎と天皇が同じ人間だと考えさせる材料はある

## 幕末太陽伝

・川島雄三監督研究

喜劇映画の笑わせ方について

「幕末太陽伝」命名の由来

「二本差しがこわけりや、田楽が食えねえや」

幕末の志士と「ゼンガクレン」と

喜劇について考える

## 飢餓海峡

・内田吐夢監督研究

水上文学は娼婦のうちに救済をみる  
飢餓海峡とは?

人間の仮性をテーマに

ドキュメンタリー手法の導入

砂 の 女 · 勅使河原宏監督研究

完結しない映画の出現

砂の穴は人間観察の試験管である

カフカの世界と安部公房の世界

この映画を理解するには一つの虚構をとび越える必要がある

人間が人間でなくなる時

野 良 犬 · 黒澤明監督研究1

テーマは戦後、あるいは戦争の傷跡

かつて東京の街は若かつた

いまの警察モノに欠けている視点

同魂異体——右にいった者と左にいった者

時代を先取りした黒澤明

生 き る · 黒澤明監督研究2

観念から出発する作家——黒澤明

黒澤監督がゲーテを触媒に使っているということ

ファウストはグレーチヘンによつて救済されたが……

この映画は単なる官僚制批判ではない  
黒澤監督が出した「生きる」という回答

## 七人の侍

・黒澤明監督研究3

西部劇だつて一朝一夕にはできない

娯楽作品を作つても黒澤は黒澤

自衛隊賛美という裏目読みについて

黒澤組のシナリオ作法について

軍師官兵衛の独白——最後に生き残る者は誰か

この映画が農民の総レジスタンスを描いたものだということ

## 悪い奴ほどよく眠る

・黒澤明監督研究4

黒澤明の作品系列——「七人の侍」から「悪い奴ほどよく眠る」まで

この映画を作つた動機は何か?

「指揮権発動事件」——悪い奴はいつも逃げ切つてしまふ

アンジェイ・ワイダ曰く「『悪い奴』……』は「ハムレット』なり」

## 用心棒

・黒澤明監督研究5

黒澤明に儲かる映画を作らせる「悪知恵」

「タイム」誌の裏目読み——用心棒はニッポンである

黒澤明は人類の将来をどう考えているか

## 椿三十郎

・黒澤明監督研究6

黒澤は股旅モノの定石をどう乗り越えたか

組織人間としての「九人の若侍」

椿三十郎と真に対立するものは誰か

赤ひげ · 黒澤明監督研究<sup>7</sup>

黒澤明をランナウェイさせてしまう日本映画界

アメリカ映画が「トラ・トラ・トラ」を製作した意図は?

巨匠中の巨匠がなぜ映画を撮れないのか

「赤ひげ」と黒澤の名医論

黒澤は家父長的権威主義者である、という説について  
医術と芸術における無償の行為ということ

羅生門 · 黒澤明監督研究<sup>8</sup>

中くらいの作品と評価された「羅生門」

イタリア人にくどかれてベニスに出品する

永田社長にしてわけのわからなかつた作品

ヨーロッパのインテリの不安と「羅生門」が提起したもの

橋本忍のシナリオと黒澤演出の分裂

ビルマの竖琴 · 市川崑監督研究<sup>1</sup>

市川崑の経歴——アニメーションからの出発

市川崑の作品系列について

「三百メートルマラソン」なんていう人間たちが作ったオリンピック映画

この映画に現われる「平和主義」とは

## 炎 上 市川崑監督研究<sup>2</sup>

金閣寺からのクレームがこの作品の質を高めた

三島由紀夫の怒り

「狂氣」を必然たらしめるために

## 野火 市川崑監督研究<sup>3</sup>

戦争映画がまつたく許されなかつた数年間

人肉を喰う人間の内面を追究する

この映画の優れたドキュメンタリーア性について

## おとうと 市川崑監督研究<sup>4</sup>

“冬の時代”の青春

明治の父親——幸田露伴の人間像

これは水木洋子の傑作シナリオである

市川崑は時代のリアリティをどう描いていいるか

## 晩春 小津安二郎監督研究<sup>1</sup>

誕生日に亡くなつた生真面目な作家

“簡索にして単純な画面”を作る作家

いつでも団炉裏を前にアグラをかいてゐる人だつた

小津の心理的自伝としての周吉モノ

フロイト心理学から見た「晩春」

東京物語 · 小津安二郎監督研究<sup>2</sup>

タテ型の作品を作った小津安二郎  
恋愛経験のなかった? 小津安二郎

戦前的小津作品の系譜について

小津調の中に生きるリズム

豚と軍艦 · 今村昌平監督研究<sup>1</sup>

日本における監督の養成システムの弊害

この映画の作られた一九六一年という時代  
この作品の基地問題へのアプローチの仕方

豚とは何か、軍艦とは何か?

少し唐突なこの映画のラストについて

にっぽん昆虫記 · 今村昌平監督研究<sup>2</sup>

「昆虫記」命名の由来

個人史と社会史の接点を描く

へそから下にこそ人格があるという今村昌平

今村昌平は「日本人」をどう発見するか

人類学入門 · 今村昌平監督研究<sup>3</sup>

セックスへの理解を欠いた丸ごとの人間理解はできない

欲望の解放と人間性の解放

セックスを取り上げるあれこれの立場

小津安二郎に叛旗をひるがえす作家

セックスを人間存在の業としてとらえた今村昌平

### 神々の深き欲望

・今村昌平監督研究<sup>4</sup>

今村式シネマ・ヴェリテ

アナロジーによる文化の再現——パゾリーニと今村昌平

原始性と文明の相克を描く

### キューポラのある街

・浦山桐郎監督研究<sup>1</sup>

この映画の人気の秘密はどこにあるか

この映画はアンチ・ホームドラマである

この作品の描く在日朝鮮人問題

### 非行少女

・浦山桐郎監督研究<sup>2</sup>

「ロミオとジュリエット」物語の背景にあるもの

セックスから純愛へ

「キューポラ」のジュンと「非行少女」の若枝——二つの女性像

余談——浦山桐郎はなぜボリュームのある女性が好きか

悪い環境を描けば、退廃の必然性を表現できるか？

### 私が棄てた女

・浦山桐郎監督研究<sup>3</sup>

280

269

260

250

浦山監督が寡作であるいくつかの理由  
私と女という二つの主題

かつて「転向」というのは大問題だった  
棄てることができない女

どっこい生きている · 今井正監督研究 I

映画黄金時代——三人の巨匠がいた  
東宝争議のことども  
映画界から追い出された映画人たち  
失業した映画人による失業者の映画  
ジェラール・フィリップがこの映画を激賞した

また逢う日まで · 今井正監督研究 II

今井正の戦中の作品——二題

「聖戦」の意義を問うた国家試験

「青い山脈」の大ヒットには主題歌があづかって力があった

「ガラス越しの接吻」の時代性

ひめゆりの塔 · 今井正監督研究 III

八月十五日には始まらなかつた「沖縄の戦後」

「ひめゆりの塔」映画化の顛末

戦争映画の迫力をどう考えるか

リリシズムのなかに描かれた戦争の悲劇性

## 真屋の暗黒

・今井正監督研究<sup>4</sup>・

腹をすかしている子供に芸術は何ができるか？

八海事件——誤審はなぜでてくるか？

今井正は自分が納得するまで腰を上げない

この映画を見て自首してきた殺人犯がいた

## 武士道残酷物語

・今井正監督研究<sup>5</sup>・

水俣病患者を石打つチッソ社員の忠誠観念

現代の企業城下町

武士道——その社会経済的土壤

東映スタッフの残酷さと武士道の残酷さと

## 越後つついし親不知

・今井正監督研究<sup>6</sup>・

しんねりむつくり型の今井正

踊らない監督——講口健二

水上勉はフェミニストである

## 男はつらいよ

・山田洋次監督研究<sup>1</sup>・

引き揚げ者の青年——山田洋次

大秀才の大島渚と補欠入社の山田洋次

下積みの人間の眼を持つ作家

## 馬鹿まるだし

・山田洋次監督研究<sup>2</sup>・

山田作品のマイルストンとしての「馬鹿まるだし」

ロマン・ボルノの効用と山田喜劇の効用

愛すべき人間——六〇パーセントと四〇パーセントの兼ね合い

運が良けりや · 山田洋次監督研究<sup>3</sup> · · · · ·

運を開いた「運が良けりや」

落語——アングラカルチャー考

一枚のタイトルから

山田洋次は落語の世界から何を取り出してくるか?

なつかしい風来坊 · 山田洋次監督研究<sup>4</sup> · · · · ·

山田洋次はアウト・サイダーをどう描くか

リアルな眼から出てくる官僚主義批判

ディテールの描写が作品の質を高めている

山田洋次がエセイストであること

一発大必勝 · 山田洋次監督研究<sup>5</sup> · · · · ·

孤軍奮闘する山田洋次

「吹けば飛ぶよな男」を描く作家

解釈に大幅な自由を許すのは散漫な作品だということ

女性化時代——寅さんはなぜうけるか

続・男はつらいよ · 山田洋次監督研究<sup>6</sup> · · · · ·

騎士道の夢を迫り求めるトラ・キホーテ  
 寅さんが自覚めたり、自覚めなかつたりすること  
 文楽師匠の自戒——簡単に客が笑うことの危険  
 笑いの復権

家族 · 山田洋次監督研究<sup>7</sup>

喜劇の歴史——素描

寅次郎——これが松竹喜劇の由緒ある名であること  
 「家族」「故郷」を描く眼・「寅さん」を描く眼

切腹 · 小林正樹監督研究<sup>1</sup>

小林正樹は木下恵介学校の秀才であった

かつては手を抜かずに戯画を作ったことがある  
 戦争のあとに出てくる問題

人間の条件 · 小林正樹監督研究<sup>2</sup>

この映画のウソとマコト  
 「殺される側の論理」から

ブレリュードとして——個人はどこまで抵抗できるか

日本の青春 · 小林正樹監督研究<sup>3</sup>

遠藤周作——「不真面目な」カトリック作家

戦争で隔てられた二つの時代の青春

あなたは、お父さん、お母さんの青春を考えたことがあるか?  
「地の鹽」の人間像

女中っ子

・田坂具隆監督研究

446

田坂具隆とはどういう作家だったか?

真ん中へんにいた人が一番左翼になってしまった時代

この映画が児童映画の秀作だということ

約

束 ・ 斎藤耕一監督研究 1

457

斎藤耕一が一本になるまで

「サイトーはルルーンである」とカソヌで一蹴される  
五木寛之の文学に似た感触を持つ

斎藤耕一の今後の課題は何か

旅の重さ

・ 斎藤耕一監督研究 2

466

この映画には長谷川伸の世界と共通するものがある

斎藤耕一における劇作法の強みと弱み

この作品が成功したいくつかの原因

人生には美しい映像だけでは描けないものがある

暴力の街

・ 山本薩夫監督研究

475

「暴力の街」誕生までのいきさつ

暴力団と闘う住民パワーを描く

この作品の映画史的意味について

### 太陽のない街 · 山本薩夫監督研究2

小説『太陽のない街』はなぜ当時の人々をおどろかせたか  
歴史の進み方ということにひと言触れておけば  
スタッフの中に東宝争議の体験があつた

### 荷車の歌 · 山本薩夫監督研究3

この映画は、十円ずつ出しあつて作られた  
女性解放を考える上で、この映画は重要な材料を提出している

若尾文子でなく、浦辺栄子を起用したことによる映画のリアリズムがある

### にっぽん泥棒物語 · 山本薩夫監督研究4

この映画が「松川事件」外伝であること

泥棒が世間で人気がある二つの理由  
パロディにこめられた痛烈な皮肉

### 白い巨塔 · 山本薩夫監督研究5

「モデルがない」というタイトルの出る映画には大抵モデルがある

名医でさえ誤診率20~30パーセントという告白

大病院——四時間待つて二分の診察  
正義復活の信仰とドラマトウルギー

善玉・悪玉論について